

高尾山を見守り、支え、伝える人たち 高尾パークボランティア会

年間300万人近い人たちが訪れる高尾山。ミシュランの3つ星を獲得したこともあり、外国人も多く訪れます。東京都内にありながら、観光や登山だけではなく、歴史や文化が残る自然が豊かな高尾山。観光と自然の両立をめざし、薬王院、地元商店街、高尾ビジターセンター、八王子観光協会、京王電鉄やロープウェイなどの協力体制が整う中、市民活動団体もまた高尾山を見守っています。



設立から30年の歴史を持つ、高尾パークボランティア会。代表の鈴木恭雄さん、副代表の坂本茂さんと溝部浩一さんにお話を伺いました。



左から、坂本茂さん、鈴木恭雄さん、溝部浩一さん

●会の主な活動内容は？

私たちは、東京都多摩環境事務所自然環境課自然公園係に所属している東京都公認のボランティアグループです。高尾ビジターセンターを中心として、活動しています。主な活動は、子どもたちへの自然環境教育と高尾山の環境保全で、企画から運営まで独自に行っている組織です。

定番になっているファミリー向けの自然教室や山歩きガイドの開催をしながら、メンバーの得意分野を生かして観察会などの企画をしています。環境保全は、東京都のレンジャーやビジターセンターと協力して、清掃活動や登山道の点検など、高尾山に必要なと思われる活動をしています。高尾山は他の山に比べれば登山者のマナーは良いのですが、私達が「ここにありそうだな」と思う草場や岩場の陰にゴミが投げ込まれていることがあるので、そこを綺麗にするよう努めています。あとは、雨で登山道がぬかるむと、そこを避けようと草場を歩く人が出てくるんですね。しょうがないことなのですが、そうなるとう登山道が荒れてくるので、

それを防ぐために道に菰（こも・わらで編んだむしろ）敷きを行っています。また珍しい植物が盗掘により減っています。盗掘を防ぐために、東京都では、登山道から目につく場所に生育する希少植物にタグをつけてさらに目立たせ、盗掘の抑止力を高める対策を導入しています。

●ボランティアのやりがいはどこに？

やはり、企画が喜ばれることです。参加した子どもたちの顔つきは、集合時と帰りはだいぶ変わります。その表情を見て「楽しんでくれたんだな」とわかるのが嬉しいですね。子どもたちが満足すると、私たちより若い世代の親御さんも喜んでくれます。

ある時、「ムササビに会おう」という催しで、タイミング悪く、実物を見られなかった子どもが一人だけいたんです。当然、みんなは見ているからふくれてしまいました。親御さんにも当たって困ったなと思っていたら、帰り道に偶然、間近でムササビが飛び立って…、そのお子さん、ころりと態度を変えて上機嫌で帰っていききました。そんなやりとりも、私たちににとっては楽しいものです。ただ、自然を相手にしているのです。ただ、良いわけではありません。事故や怪我のないよう企画をやり遂げる責任もあります。開催前には危険な場所がないか必ず現場を確認します。そこがまた、やり

がいを感じる大きな部分です。

●今の悩みは？

この会をこれからどうやって継続していくかです。年々、新規加入者が減っていき、メンバーは高齢化しています。30年続いた伝統のある会を我々の代でなくしてしまいたくはありません。会への加入を考えてもらうには、皆さんに活動を知ってもらわなければいけませんね。我々が楽しんでやっていることをどう世の中に知らせたらよいか、どうしたら会員が増やせるか模索中です。

伝統を残すことと、新しい風を入れること、その二つのバランスがうまく取れば、今後もっと活発に動けると思っています。

取材を終えて

ボランティアの方々の高尾山への強い愛情を感じました。「楽しい」という気持ちで活動の何よりの原動力なのかもしれません。

※メンバー募集は東京都が2年に1度行います。平成27年春の東京都広報誌にボランティア説明会の詳細を掲載予定です。



スタッフの話を真剣に聞く子どもたちと、その子供たちを見守る大人たち。



子どもたちに大好評の水鉄砲つくり。子どもたちの歓声が聞こえてきそうです。

自然、観光、歴史、文化が溢れる高尾山で活動する

高尾山に残る自然、観光、歴史、文化を大切にしたいという思いを持った人や団体にとって、高尾山は活動の場です。高尾山でそれぞれ独自の活動を行っている二つの団体をご紹介します。「高尾山が好き」「英語を活かしてみたい」「昔ばなしを伝えたい」など、みなさんの「やりたい」が見つかったら、一緒に活動してみませんか。

ふるさとをあげわい豊かに語りつぐ

高尾山とんとんむかし語り部の会 高尾山・今と昔をつなぐ

「とんとんばなし」は「昔ばなし」のこと。八王子地域に残る昔ばなしを語り繋ぎます。代表の吉田美江さんにお話を伺いました。



高尾山不動産で昔ばなしに、聞き入る人々。

高尾山「もみじ祭り」では、昔ばなしを語る会が行われます。「とんとんわするな とん昔〜」の歌で始まり、語り部の声に、会場は昔ばなしの世界に包まれます。

「高尾山とんとんむかし語り部の会」は、高尾山に語り部を復活させたいという童話作家（故）菊地正さんの思いから始まりました。月1回高尾山不動産で、武州語りの勉強会を行っています。高尾山から始まった活動は、今では小学校、高齢者施設や地域で行うなど、広がっています。八王子市立第3小学校で行われる「地域を知る学習」では、事前に昔ばなしを聞かせ、その後地域を一緒に回ります。回った先のお寺やお店の人も、地域の昔の話をお聞かせしてくれます。こうして地域に残る話を聞くことで、子どもたちは地域への関心や愛着を深めます。高齢者施設では、懐かしい話を聞いてもらうはずが、八王子の地の言葉を教えてもらうことも。「どんな時も勉強の場です」と吉田さん。

『とんとん昔、てえへんなことが、あってな』と語りかけると、子どもたちの表情がぱっと変わります。地の言葉には、人を引き付ける力があるんですね」と。八王子には、たくさんの昔ばなしが残っていますが、八王子の方言や地の言葉を知る人は少なくなりました。語り部の会では、語るだけではなく、残っている昔ばなしを、方言を交え、誰もが語れるように書き直し、語りつぐ仲間を一人でも増やそうと、奮闘しています。

11月に高尾山で行われるもみじ祭り。11月24日（月・祝）には、高尾山とんとんむかし語り部の会も、高尾山不動産で昔ばなしを語ります。ぜひ、お出かけください。

連絡先：（事務局）小室さん 042-663-7789（夜間）

高尾山英語ボランティアガイドクラブ

Takao-san
English volunteer guide club **TENGU**

高尾山と世界を繋ぐ

自然、風景、歴史、文化など高尾山の魅力を外国人に英語で案内。代表・渡辺政興さん、代表補佐・八田昭雄さんにお話を伺いました。



JICA 研修員、ツアーの楽しさがその笑顔から伝わってきます。

「高尾山を訪れる外国人を英語でガイドする」ことを目的に、2010年に設立されました。今年6月より月1回、独立行政法人国際協力機構 JICA から、海外の研修員を受け入れ、高尾山を案内しています。参加者からは、英語も分かりやすく、ガイドの内容も充実していると好評で、自然や日本文化を伝える国際交流の場となっています。また他の企業からもガイドの依頼を受けるなど、活動が注目されています。

しかし設立から約4年、この6月まで外国人を案内する機会はほとんどありませんでした。それでも JICA の依頼を受けることができたのは、地道な努力があったからこそ。設立以来、ガイド知識、ガイド技術の向上を目的に、自主研修を月1回実施。また麓から頂上まで、風景、植物、自然、歴史など約50項目のポイントをガイドするための月例ツアーも毎月継続してきました。「メンバーが外国人に扮しロールプレイをしたり、いかに分かりやすく伝えるか、お互い補い合ってきました」「メンバー全員が全てのポイントをガイドできることを目標に、最初は得意なポイントを担当し、少しずつ増やしてきました」と、今までの努力を楽しそうに話す渡辺さんと八田さん。

月例ツアーや自主研修の場は、オブザーバーとして参加することができ、毎回数人の日本人が参加。「日常英会話ができる方、その英語力を生かして高尾山をガイドしたいと思っていらっしゃる方がいたら、ぜひ一緒に活動したいですね」と渡辺さん。興味のある方は、オブザーバー参加してみたいはいかがでしょうか。

連絡先：<http://takao-tengu.travel.cocacn.jp>

助成金情報

詳しくは、八王子市市民活動支援センターにお問合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

名称	主催	助成対象	助成金額	締切
西武まちづくり活動助成	西武信用金庫	福祉医療・まちづくり・貧困救済	上限 30 万円	11/10(月) 消印有効
JT NPO 助成事業-地域コミュニティの再生と活性化に向けて	日本たばこ産業株式会社 CSR 推進部	地域コミュニティの再生と活性化	上限 150 万円	11/20(木) 必着
赤い羽根共同募金配分	社会福祉法人 八王子社会福祉協議会	地域福祉事業	30 万円以内 (申請事業の 75%以内)	11/20(木) 17:00 まで
2015 年度助成申請者のためのガイド	公益財団法人 大阪コミュニティ財団	公益に資する事業	さまざまな助成があります	11/28(金) 消印有効
おぎゃー献金補助金	公益財団法人 日母おぎゃー献金基金	障害施設等の整備費や備品等の購入費用	50 万円以下	11/30(日)
公募助成	一般財団法人 セブン・イレブン記念財団	環境保全・保護活動	上限 40 万円	12/15(月) 消印有効
子どもゆめ基金	独立行政法人国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金部助成課	子どもの体験活動 読書活動	上限 50 万円	12/3(水) 消印有効
2015 年度東京ガス環境おうえん基金助成	公益財団法人日本環境協会東京ガス環境おうえん基金事務局	環境保全、環境教育等	上限 100 万円	12/1~1/15(木) 消印有効

11月 **アクティブ市民塾**
スローライフタウン八王子第1弾!
週末は池の沢でホテルの里をまもる

池の沢に蛭を増やす会は、池の沢地区(館町)の環境保全活動をしています。荒れ放題だった里山で、草刈りや間伐、ため池や水路の整備などの活動を続けてきた結果、今では夏には蛭が飛び交い、数多くの動植物が生息する豊かな環境へと変貌をとげました。今回は、この環境を維持するための活動を体験し、自然のなかで汗を流します。

※雨天時は、近くの館町会館にて活動内容を紹介しします。

日 時：11月23日(日) 10:00~12:00
 集 合：八王子市館町 殿入中央公園内子ども広場
 講 師：池の沢に蛭を増やす会 会員の皆さん
 服 装：長袖、長ズボン、軍手、靴底が厚いスニーカー、タオル、飲み物

参加費：無料
 定 員：30名(申込先着順)




はちおうじNPOマニュアル配布中!!

目次・・・・・・・・・・
 NPO・市民活動って何？
 NPOに入ってみよう！
 NPOを作ってみよう！
 NPO法人を設立するには
 団体運営、ここがポイント
 効果的な広報のポイント
 イベントを開催しよう！
 ファンドレイジングって何？
 助成金申請のポイント
 NPOとNPO法人の会計
 <<付録>>
 NPO活動に利用できる八王子市内の施設
 広報活動に利用できる新聞・ミニコミ誌など
 参考図書・ホームページ



市民活動支援センターが昨年10周年を迎えたことを記念し、「はちおうじNPOマニュアル」を作成しました。NPO・市民活動を始めたい、NPO法人を設立したい、広報やイベントを効果的に行いたいなど、10の項目と参考資料をまとめました。この冊子は、市民活動支援センターで配布していますので、ご希望の方はぜひセンターまでお越しください。

12月 **アクティブ市民塾**
ねこ好き必見!
ねこのいる暮らし はじめられます

八王子猫のおうち探しの会は、飼い主のいない猫を保護し、飼育希望の方に譲渡する活動を行っています。そして、落ち着いて猫と触れ合い相性を確認する場として、ねこカフェを運営しています。今回は、会の活動の紹介を通して、飼い主のいない猫たちの実態や猫の飼い方のコツなど、猫にまつわるエトセトラをお話しします。

日 時：12月6日(土) 11:00~12:30
 会 場：はちねこ!カフェ(高尾駅南口)
 講 師：八王子猫のおうち探しの会 会員の皆さん

参加費：無料
 定 員：15名(申込先着順)




八王子市民活動フェスティバル
 ~NPO マルシェ まちと生きる
 まちで生きるNPO~ **9/7(日)**

開催報告



小雨が残る9月7日の日曜日、市民活動支援センターで、今年で2回目になるフェスティバルを開催しました。展示を始め、野菜、パン、お菓子や雑貨などの販売、ハンドマッサージや缶バッチなどの体験、紙芝居やお話の実演など、参加して下さった47の団体が、いろいろな形でフェスティバルを盛り上げてくれました。午前中は参加される方が少なく心配したものの、結局200名以上の方が参加。初めてセンターに来た方も多く、子どもたちの笑い声がするなど、とても賑やかな、活気溢れる一日になりました。

八王子NPOパワーアップ講座
市民活動のためのパソコン活用講座 **NPO骨太化**

会計処理や報告書の作成、メールによる連絡や情報交換など、市民活動にパソコン操作は欠かせないものとなっています。この講座では、パソコンの基本操作から市民活動の中で知っていると便利なWord、Excelの機能まで、すぐに役立つ実践的な内容でお届けします。

日 程：11月27日(木) パソコンの基本操作とメール
 12月 4日(木) Excelで名簿やグラフの作成
 12月18日(木) Wordで報告書作成など

時 間：10:00~16:00
 会 場：八王子市民活動支援センター
 講 師：情報ボランティアの会八王子 窪田章子さん 会員の皆さん

対 象：市民活動をしている方またはこれから始める予定の方、ローマ字入力がスムーズにできる方、3回出席できる方
 定 員：16名
 参加費：3,000円(テキスト代込み)

古本まつりに出店しました!! **10/12(日)**

開催報告



市民活動をもっともっと市民の方に知っていただく機会をつくろうと、八王子駅北口ローロードで行われた八王子古本まつりに、市民活動支援センターと、当センターの指定管理者、八王子市民活動協議会が初めて参加しました。「はちおうじNPOマニュアル」に関心を持たれる方が多く、用意していたマニュアルは夕方にはすべて配布してしまいました。その一方、市民活動支援センターの活動を紹介するポスターを見ていく方の中には、「市民活動支援センターは、どこにあるの?」と聞く方がいるなど、センターの認知はまだまだと痛感しました。十分とは言えませんが、センターにいる時とは違う交流ができました。そして少しですが、市民活動支援センターを知っていただく機会になったように思います。

八王子市民活動支援センターまでお申込みください。

★電話/042-646-1577
 ★FAX/042-646-1587
 ★メール/npo802@shiencenter-hachioji.org





2014年度 子どもの電話受け手養成講座

子どものことに関心のある方、気になっている方。この講座にご参加いただき、あなたも私たちと一緒にボランティア活動を初めてみませんか？

日 時：2014年11月8日(土)・16日(日)・30日(日)・12月6日(土)・14日(日)
2015年1月17日(土)・25日(日)・2月8日(日)・21日(土)
3月1日(日)・2日(月)・8日(日)実習 全12回

会 場：クリエイティブホール(11/8、11/16)
定 員：30名(18歳以上)参加費：8,000円、学生及び20歳以下4,000円
問合先：042-625-6909 FAX 042-623-4156(板垣)
主 催：NPO 法人子どもネット八王子

第6回「むかし若ものふれあい作品展」

高齢者施設の利用者の皆様が苦勞して作られた、習字、俳句、絵画、絵手紙、ちぎり絵、折り紙工作、手芸品などの作品を展示します。ぜひご参加ください。

日 時：11月11日(火)13:00~16:00
11月12日(水)、11月13日(木)10:00~16:00
11月14日(金)10:00~15:00

会 場：いちようホール 第1、第2展示室
問合先：042-627-9179
主 催：八王子センター元氣

著作権に関する相談とセミナー

当法人では、著作権に関する月例会を開催しております。どなたでもご自由に参加できます。

日 時：11月19日(水)17:00~17:30
参加費：無料
会 場：八王子市市民活動支援センター
問合先：042-636-8731 smoto@tbc.t-com.ne.jp(本山)
主 催：NPO 法人著作権推進会議

第10回「趣味の作品展」

今年で10回目を迎える作品展。地域の皆様が趣味で制作している絵画、書、絵手紙、写真、木工芸、粘土芸、紙芸、人形、ぬいぐるみ、生け花などを展示し、鑑賞してもらいます。例年300人の鑑賞者があり、地域交流の場として賑わいます。どなたでもご参加いただけます。

日 時：11月22日(土)9:00~17:00
11月23日(日)9:00~16:00

会 場：めじろ台第一会館
問合先：090-3138-6875 (北澤)
主 催：NPO 法人 めじろむつみクラブ(MMC)

「認知症高齢者を地域で支える！」

一講演とパネルディスカッション 65歳以上の4人に1人が認知症と軽度認知症という今日、認知症になっても住み慣れた地域で暮らすことなどを考えます。

日 時：11月23日(日)13:30~16:30
会 場：八王子労政会館
定 員：100名 参加費：300円(資料代)
申込方法：氏名・住所・電話番号を明記の上、FAXにてお申し込みください。
FAX 042-806-0080(市民後見センターいちよう)
問合先：090-5344-2277(山岸)
主 催：NPO 法人市民後見センターいちよう

中国文化 ～触れよう・つくろう・楽しもう～

★金山農民画で《来年の干支》を描こう
日 時：11月23日(日)13:30~16:30(13:10~受付)
会 場：クリエイティブホール 第2創作室
定 員：先着15名
参加費：2,000円(画材料費込み)
服 装：汚れても良い服装でお越し下さい。
問合先：042-623-8912(橋本)

★中国薬膳料理講習会 「冬の風邪への薬膳」
日 時：11月30日(日)14:00~17:30(13:30~受付)
場 所：クリエイティブホール 調理室
持ち物：エプロン・三角巾・布巾・手拭き・クリアファイル
定 員：先着順24名
参加費：2,000円(材料費・会場使用料)
問合先：042-664-5980 (中道)
主 催：日本中国友好協会・八王子支部

スコレ人生学講座

テーマ「生きる強さを育てる家庭の底力」子どもの心豊かな成長のために今こそ家庭や親のあり方を考えてみませんか？

日 時：11月27日(木)10:00~11:30
会 場：いちようホール(小ホール)
定 員：280名(要申込) 参加費：500円
問合先：TEL/FAX042-635-0710 (川面あつら)
haruko.omata@gmail.com (小俣)
主 催：公益社団法人スコレ家庭教育振興協会

八王子シアタープロジェクト第7回公演「見果てぬ夢」

『生・老・病・死』と向き合う人々の姿を、愛とユーモアをこめて描く大人のための病院エンターテインメント！

日 時：12月5日(金)19:00~・12月6日(土)14:00~
会 場：いちようホール(小ホール)
定 員：各250名
参加費：前売り900円 当日1,000円
問合先：070-5073-2957
theaterproject802@gmail.com
主 催：八王子シアタープロジェクト

第19回「親子ふれあい工作教室～凧作り・凧あげ」

手すき和紙の六角凧(62cm×82cm)作成。弁当持参で午後には凧揚げ。雨天時は体育館にて珍しい凧のデモンストレーション

日 時：12月6日(土)9:45~15:00 桐田小学校にて
12月13日(土)9:45~15:00 柏木小学校にて
会 場
定 員：各日とも60組 参加費：無料
持ち物：弁当
対 象：中学生以下の子どもとその保護者。原則小学生以上
問合先：042-663-0515
申込方法：参加者全員の氏名と子どもの学年、住所、電話番号、参加希望日を記入の上、FAXまたは往復はがきでお申し込みください。×切 11/30(桐田小)・12/8(柏木小)
FAX042-663-0515
〒193-0943 八王子市寺田町432-205-1 中尾方 八王子BBS会
主 催：八王子BBS会

メイクセラピーボランティア講習会

介護施設・デイサービス・サロン・子育て支援などのお化粧・ハンドマッサージ・ネイルなどの指導を通して、心をいやすお手伝いをする為の施術を学ぶ講習です。

日 時：毎月 第2金曜日
定 員：5名 参加費：300円
会 場：八王子市市民活動支援センター(予定)
問合先：090-6502-9615(小西)
主 催：こころ元気に！いやしの美メイク ネバーランド

ボランティア募集

外国人を対象に日本語を指導してくれる方

外国人を対象に日本語を指導しているボランティア団体。
市内10ヶ所の教室で週に1回2時間程度の学習を支援する。
条 件：異文化・多文化交流に関心をお持ちの方。
問合先：TEL/FAX 042-636-7792(杉山)
主 催：八王子にほんごの会

植木の剪定・草取り・家屋内外の小規模作業(有償作業)

作業量拡大により作業者が不足しています。経験は問いません。皆と良い汗を流しませんか。
謝 金：市内、主としてめじろ台地区で経験者を含め全員同一謝金(1,000円/1h)を標準に作業時間に合わせて支払います。
問合先：090-2235-7822(東)
主 催：NPO 法人めじろむつみクラブ(MMC)

メイクセラピーボランティア

介護施設・デイサービス・サロン・子育て支援等でメイク・ハンドマッサージ・ネイルなどの指導を通して楽しみ、喜びをみつけて社会と関わるきっかけづくり。
条 件：女性(自分もきれいになりたい方も歓迎)
問合先：090-6502-9615(小西)
主 催：こころ元気に！いやしの美メイク ネバーランド

ご意見、ご感想を
お聞かせください。



広報紙 SUPPORT802

発行日：奇数月1日(年6回発行)
発行：八王子市市民活動支援センター
発行部数：5000部
配布先：市役所、市民センター、市民部事務所
図書館、体育館、
子ども家庭支援センターなど

八王子市市民活動支援センター

住 所：〒192-0083 八王子市旭町12番1号ファルマ802ビル5階
電 話：042-646-1577 FAX: 042-646-1587
メ ール：npo802@shiencenter-hachioji.org
U R L：http://www.shiencenter-hachioji.org/
開館時間：10:00~21:00(日・祝17:00まで)
休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌火曜日)
指定管理者：NPO 法人八王子市市民活動協議会